



バルセロナ 素敵なデザインに出会う旅

3月 ロンドンに留学していた私は、14日～16日の2泊3日 弾丸でバルセロナへ行ってきました。

限られた時間の中でいかに効率よく周れるかが重要でした。

そんな私の旅の記録をここに記します。



1日目 カサ・ミラ

バルセロナはとてもコンパクトな街です。
空港から市内には、エアロバスであっという間に到着！

予約したホテルが中々見つからないというハプニングもありましたが、
ホテルへチェックインを無事済ませた後は、街へGO!!!

15:30 地下鉄でカサ・ミラへ

カサ・ミラはガウディの作品で、世界遺産に登録されています。



その後は、カタルーニャ広場近くのレストランでパエリアを食しました。
あまりの美味しさに写真を撮るのを忘れてました(笑)

女性の夜の独り歩きには向かない街ですから、食後はホテルに帰りました。
1日目終了！

朝はまず、メイン通り沿いにある市場で朝ごはん！



スペイン風オムレツを頂いた後は、新鮮なイチゴとパインを頼張りながら、地下鉄でサグラダ・ファミリアへ！

言わずと知れたバルセロナのシンボルですね！

ガウディの未完の大作！およそ20年後に完成すると言われています！

完成したら、また来たいですね！



工事中です。



中はこんな感じです。とても美しく、神聖な雰囲気。



有名な生誕のファザード。日本人が製作に関わっているそうです。

大体、9時ごろに入って、11時ごろに出ました。近くに、サンホセ病院という世界遺産があります。

しかし、現在工事中で中には入れません。外観だけでも見たいなあと思って、足を延ばしました

。



このサンホセ病院は、芸術は病気を癒す力があるという信念のもと、実際に使われていた病院です。とても素敵な考えですね！

この後、目の前のバス停から、グエル・パークに向かいます。
バルセロナのバスはとても分かりにくい！地元の人用という感じなのですが・・・
バス停で待っている大きな楽器ケースを持っているお兄ちゃんに「パルクグエル？」
と尋ねたら、「イエスイエス！」とにっこりと言ってくれたので、一緒にバスに乗り込みます。

中心部から離れて、どんどん坂道を登っていきます。
バス停の名前は全部スペイン語なので、ちんぷんかんぷんです。
隣に座っていた女性が何か喋りかけてきました。
たぶん、行き先をきかれているんだろうなあとと思い、「パルクグエル」と答えました。
すると、ジェスチャーで何かを説明してくれますどうやら、降りるときに教えてくれるようです。
。その女性のおかげで無事に降りることができました！
みんなとっても親切！